



5月15日～31日の活動報告

●2022年度福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会

日時：5月15日(日) 14:00-15:30

場所：武生商工会議所

総会には杉本福井県知事、福井県選出国會議員をはじめ、関西経済連合会リニア・北陸新幹線専門委員会の藤原委員長、当会からは金井会長が出席した。

金井会長は挨拶の中で、金沢・敦賀間については「2024年春の開業に向け、鋭意工事が進められており、順調に進捗していると伺っている。2年後の敦賀開業時には、デスティネーションキャンペーンなどをとおして北陸地域のプロモーションに取り組んでいく」と述べた。敦賀・新大阪間については「与党整備新幹線建設推進PTの決議を踏まえ、何とせよ2023年度当初には着工していただきたいと考えている。そのためには残り時間は短く、今年はまさに『正念場の1年』である。その上で、更に2030年頃までの一日も早い大阪までの全線開業を求めていく必要がある」と述べ、関西経済界と連携し取り組んでいくとした。

大会では以下について決議された。

1. 金沢・敦賀間について、工事工程の管理を徹底し、より一層のコスト削減を図りながら、2023年度末までに確実に開業させること
2. 並行在来線やまちづくり、観光など開業に向けた様々な取組みに対し、開業遅延に伴う必要な対策も含め、政府全体で継続的な支援を行うこと
3. 敦賀・新大阪間の環境アセスメントを丁寧かつ迅速に進めること。併せて、2023年度政府予算の編成に向けて、施工上の課題や着工5条件の解決に向けた検討を加速させ、2023年度当初の着工および1日も早い大阪までの全線開業を実現すること
4. JR小浜線は特急が運行されておらず、また、新幹線開業により旅客輸送量が著しく低下する路線ではないため、敦賀・新大阪間の整備に伴う並行在来線には該当しないことを確認すること



5. 福井・敦賀開業時における敦賀駅までのかがやき・はくたか・つるぎの運行本数は、金沢駅と同数とするとともに、すべての新幹線とスムーズに乗り継げる特急を確保するなど、利便性の高いダイヤとすること

(担当：神地)

●常任理事会

日時：5月19日(木) 12:20-14:00

場所：金沢ニューグランドホテル(オンライン併催)

参加者：31名(会場26名、オンライン5名)

6月8日(水)に開催する第108回理事会・2022年度定期総会および第109回理事会について審議した。

第1号議案「2021年度事業報告および決算」

第2号議案「2022年度事業計画および収支予算」

第3号議案「役員改選」

について審議し、原案どおり理事会・総会に諮ることが了承された。

役員人事では新たな理事に上田福井大学長、斎藤富山大学長の2名が内定した。また、事務局理事では6月28日付で専務理事が山下義順から東田隆一に交代する。常務理事の北川裕之は5月25日付で退任。新任の常務理事には理事事務局長の新開章弘が充てられ、引き続き、事務局長を務める。役員人事は6月9日の理事会・総会で正式決定される。内定した役員名簿(案)は当会ホームページに掲載。

<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/9b5d39a10b7280f4d993fa4c7575fff1.pdf>

報告事項として、北陸新幹線敦賀開業年となる2024年秋に「北陸デスティネーションキャンペーン」の開催が決定したことがJR西日本の漆原常任理事から説明された。



(担当：小山)

●2022年度 北陸新幹線建設促進大会・北陸新幹線建設促進同盟会総会

日時：5月24日(火) 10:30-12:00

場所：明治記念館

大会、総会には沿線自治体の知事、副知事、関西広域連合、関西経済連合会の松本会長、当会からは金井会長が出席した。また、来賓として沿線府県の国会議員、上原国土交通省鉄道局長、河内鉄道・運輸機構理事、長谷川JR西日本社長も出席した。

大会では、北陸の経済界からの要請として、金井会長が発言。北陸新幹線は国土強靱化の観点では必須のインフラであり、経済効果の観点においても非常に大きな効果が期待できる。大阪まで結ぶことによりはじめて本来の機能をすべて発揮すると述べた後、敦賀・新大阪間について、「与党PTの決議を踏まえ、何としても2023年度当初には着工していただきたい。そのためには残り時間は短く、今年はまさに「正念場の1年」である。その上で、2030年頃までの1日も早い大阪までの全線開業が必要である」と述べ、北陸3県や関西経済団体と緊密に連携し、関西での機運醸成に全力を尽くすと意気込んだ。

また、大会において以下内容が決議された。

1. 金沢・敦賀間について、工事工程や事業費の管理・監督を徹底し、沿線自治体に適時・適切な情報提供を行いながら、2023年度末までの開業を確実に実現すること。加えて、開業に向けたまちづくりや観光など様々な取組みに対し、工期遅延に伴う対策も含め、必要な支援を行うこと。また、関西・中京圏等と北陸圏のアクセス向上のため、北陸新幹線と在来線特急双方の運行本数の維持・拡大や敦賀駅等における乗換利便性の確保を図ること。
2. 敦賀・大阪間について、「北陸新幹線の取扱いについて」(2020年12月16日国土交通大臣)で「与党PTの「敦賀・新大阪間を2023年度当初に着工するものとする」との決議の内容を重く受け止め、関係機関と調整して着工5条件の早期解決を図る。」とされたところであり、本年夏の概算要求に向けて検討を加速させるとともに、沿線地域の意見を踏まえながら、環境アセスメントを地元調整も含め丁寧かつ迅速に進め、あらゆる手段を尽くして、北海道新幹線札幌開業(2030年度末)頃までに大阪までの全線整備を図ること。
3. これらを実現するため、上記「北陸新幹線の取扱いについて」等を踏まえ、金沢・敦賀間の建設財源を十分確保するとともに、敦賀・大阪間の着工を見据え、新幹線への公共事業費の大幅な拡充・重点配分、貸付料財源の最大限の確保、財政投融资の活用等により必要な財源を早急に確保し、整備スキームを見直すこと。
4. 地方負担については、沿線の地方自治体に過度の

負担が生じないように、より一層のコスト縮減や、国家プロジェクトにふさわしい十分な財政措置を講ずるとともに、各県への停車の配慮など負担に見合う受益の確保を図ること。

5. 北陸新幹線開業に伴う並行在来線は、地域住民の交通手段であるとともに、国の重要な広域物流ネットワークの一部を担っている。こうした並行在来線が健全に経営できるよう、JRからの協力・支援のあり方や、貸付料の活用、貨物調整金制度の見直しなど幅広い観点からの財源確保の方策も含め、運営費支援などの新たな仕組みを、法制化も視野に入れ、早急に検討し構築すること。併せて、初期投資や老朽化車両の更新等の設備投資に係る支援制度の拡充や予算枠の確保など、支援施策の充実を図ること。また、金沢・敦賀間の工期遅延によって発生する並行在来線の追加経費については国が責任を持って適切な支援措置を講ずること。

その後の総会では、2021年度事業報告・収支決算、2022年度事業計画・収支予算案、役員選任などが審議され、承認された。



(担当：神地)

●北陸新幹線建設促進同盟会等中央要請

日時：5月24日(火) 13:40-17:45

場所：財務省、衆議院第1議員会館、自民党本部、国交省、総務省

北陸新幹線沿線府県知事・副知事、関西広域連合、関西経済連合会の松本会長、当会からは金井会長が出席し、北陸新幹線早期全線整備等についての要請が関係各所で行われた。

主な要請先は以下の通り。

財務省：岡本副大臣

公明党：石井幹事長、赤羽幹事長代行、竹内政調会長、佐藤国会対策委員長、中川北陸信越本部長等

与党PT関係：額賀与党PT座長、高木与党北陸新幹線敦賀・新大阪間整備委員長、稲

田自民党鉄道調査会長

自民党：高市政調会長

国交省：加藤政務官

総務省：田畑副大臣



(写真：与党 PT 関係)

(担当：神地)

今後の行事予定

◆【実施】第108回理事会・2022年度定期総会ならびに第109回理事会

日時：6月8日(水)12:50-17:30

会場：ANAクラウンプラザ金沢 3階「鳳」

対象：全会員(案内済)

■第108回理事会

時間：12:50-13:30

■2022年度定期総会(オンライン併用)

時間：13:40-14:40

■第109回理事会(オンライン併用)

時間：14:40-14:45

■特別講演(オンライン併用)

時間：15:00-16:30

講師：元東京大学総長 佐々木毅氏(リモート講演)

演題：分断の時代の政治経済を考える

— 転機としてのコロナ禍とウクライナ侵攻 —

■交流会

時間：16:30-17:30

*コロナ対策を講じて、名刺交換や情報交換など交流できる場を設けます

◆【実施】2022年度第2回政府予算等に対する要望検討ワーキング

日時：6月15日(水)10:00-11:30

形式：ホテル金沢(オンライン併催)

対象：メンバーに案内済

◆【実施】2022年度第1回人財活躍推進委員会

日時：7月4日(月)13:30-14:30

形式：オンライン開催

対象：委員に案内済

◆【実施予定】2022年度第1回社会基盤委員会

日時：7月5日(火)13:30-14:30

形式：オンライン開催

対象：委員に案内予定

◆【実施予定】2022年度第1回観光委員会

日時：7月6日(水)12:20-14:00

場所：金沢ニューグランドホテル(オンライン併催)

対象：委員に案内予定

◆【実施】2022年度第1回新たな価値創出委員会

日時：7月7日(木)13:30-14:30

形式：オンライン開催

対象：委員に案内済

◆【実施】2022年度第1回国際委員会

日時：7月8日(金)13:00-14:00

形式：オンライン開催

対象：委員に案内済

◆【実施予定】2022年度第1回総合対策委員会

日時：7月14日(木)12:20-14:00

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢
(オンライン併催)

対象：委員に案内予定

◆【実施予定】労働生産性向上と域内総生産との関係に関する勉強会(仮題)

日時：7月14日(木)14:00-15:00

形式：オンライン開催

対象：全会員に案内予定

◆【実施予定】三県知事との懇談会

日時：8月24日(水)14:00-16:30

場所：ホテル日航金沢(オンライン併催)

対象：全会員に案内予定

◆【実施予定】北陸産学連携懇談会(学長懇)

日時：8月30日(火)10:00-12:00

場所：福井工業大学

対象：大学学長、会長、副会長、委員長へ案内予定

◆【実施予定】福井工業大学見学会

日時：8月30日(火)13:00-15:30頃



場 所：福井工業大学

対 象：大学学長、会長、副会長、委員長、総合対策委員会委員、新たな価値創出委員会委員へ案内予定

◆「実務者向けデジタル人材育成講座」受講者募集【募集チラシ】

<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/b8a38aa7a64987a3dcbe77299ffbd26b.pdf>

昨年5月に開催し好評を得たオンライン講座「実務者向けデジタル人材育成講座」、今年度も下記のとおり開講します。

データサイエンスの全体像を知ることが目的とした入門者向け講座で、事前知識は不要で日常的にPCを使っている方なら参加可能です。文系・理系を問わず、多くの実務者の皆様のご参加をお待ちしております。

<参考>昨年度の受講者アンケート結果

<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/d3d9104d9db89529d8c233dafa54a052.pdf>

講 師：富山大学学長補佐・特別研究教授
中川 大 氏

形 式：オンライン講座 (Zoom)

(当日受講できなかった方へ録画配信予定)

日 程：7月6日(水)～8月10日(水)

毎週水曜日 (全6回)

講義 14:30-15:50 演習 16:00-17:20

会員受講料：

講義のみ ¥24,000

受講選択した演習 1回あたり¥4,000 を加算

全演習受講時¥44,000

定 員：80名 (先着順)

申 込：6月17日(金)までに下記 URL より申込み

<https://ds-hokuriku.com/entry.html>

主 催：北陸経済連合会、(一財)北陸産業活性化センター

問合せ：講座事務局 info@ds-hokuriku.com

(坂井)

お知らせ

■福井県からのお知らせ

女性リーダー育成研修「ハッピーキャリア“縁”カレッジ」受講生募集

福井県が実施する女性リーダー育成研修事業が新しくなりました。お茶の水女子大学と連携し、多彩な講義を用意。働く女性を応援、企業の女性活躍を推進します。

○管理職育成コース

定員：20名

受講期間：2022年6月末～2023年2月

対象：現在リーダー(係長など)の立場にあり、管理職に向けた育成が必要な方、管理職になりたての方

○リーダー育成コース

定員：40名

受講期間：2022年6月末～2023年2月

対象：リーダー(係長など)に向けた育成が必要な方、リーダー(係長など)になりたての方

○女性活躍スタートコース

定員：各講座の定員になり次第終了(一部講座は人数制限なし)

受講期間：1講座単位で受講可能

対象：男女問わず企業で働く方

※一部性別を限定した講座あり

【詳細】

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/joseikatuyaku/ladygo/happycareer.html>

【申込】6月3日(金)までにWEB・FAXで申込

【問合せ】福井県庁地域戦略部県民活躍課

TEL：0776-20-0319

(担当：日野)

■(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED)石川支部からのお知らせ

「雇用に関わる助成金等説明会」

※「雇用調整助成金」の説明はございません。

石川労働局とJEED石川支部では、高齢者や障害者の雇用に関する助成金制度等の説明会を開催します。

【日時・場所】

7月20日(水) 10:00-12:00 白山市松任文化会館

7月21日(木) 13:00-15:00 ハローワーク輪島

7月22日(金) 13:00-15:00 ハローワーク小松

7月25日(月) 10:00-12:00 ハローワーク金沢

7月26日(火) 13:00-15:00 ハローワーク七尾

7月27日(水) 13:00-15:00 ポリテクセンター石川

7月28日(木) 13:00-15:00 ハローワーク加賀

【詳細】

<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/6931b11f8fb4c2f3c5f478ec9a0ac434.pdf>

【申込】FAX またはメールにて申込

【問合せ】(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構

石川支部 高齢・障害業務課

TEL：076-267-6001

メール：ishikawa-kosyo@jeed.go.jp

(担当：落合)

■金沢大学からのお知らせ

金沢大学イノベーションシンポジウム 2022 夏

「複業人材・首都圏人材を活用したイノベーションの創出」(オンライン併催)

【URL】 <https://www.kanazawa-u.ac.jp/info/detail.php?e=1160>

【日時】 6月29日(水) 14:40-18:00

【場所】 KKR ホテル金沢(金沢市大手町2-32)
※オンライン参加も可能です。

【内容】

○基調講演

テーマ: プロフェッショナル人材と地域企業のマッチングの「これから」

講演者: 合同会社RBX パートナー・代表社員
矢野 俊介 氏

○特別講演

テーマ: 「共創型企業・人材展開プログラム」を通じた地域人材エコシステムの形成

講演者: 金沢大学 融合科学系教授 融合学域観光デザイン学類長 学長補佐(社会共創推進担当)
佐無田 光 氏

○話題提供・パネルディスカッション

【申込】 6月23日(木)までに下記URLより申込

<https://39auto.biz/kyouryokukai/registp/entryform9.htm>

【主催】 金沢大学先端科学・イノベーション推進機構
協力会、金沢大学先端科学・社会共創推進機構

【後援】 北陸未来共創フォーラム

【問合せ】 金沢大学先端科学・イノベーション推進機構
協力会 TEL: 076-264-6109

メール: kyouryokukai@adm.kanazawa-u.ac.jp

(担当: 坂井)

■ジェトロからのお知らせ

オンライン商談会 参加企業募集

「日・ASEAN 高齢者産業ビジネスマッチング」

ジェトロは ASEAN 対象国への高齢者産業・介護関連分野及び健康関連製品の輸出を目指す日本企業向けに、2022年9月にオンライン商談会を実施します。

各国への市場開拓を横断的に進めていただく機会とすべく、現地市場参入に際し、重要なパートナー候補となりうる現地のバイヤー、有力代理店、医療機関の調達担当者等にジェトロが声掛けをいたします。

ASEAN 各国におけるビジネスパートナーを発掘する絶好の機会としてご利用いただきたく、是非ご参加ください。

【日時】 9月12日(月)～16日(金)

【形式】 オンライン開催

(オンライン商談ツール EventHub を利用予定)

【主催】 ジェトロ

【言語】 原則英語(通訳はつきません。必要な場合はご希望に応じてジェトロより通訳会社リストをご紹介します。)

【募集日本企業数】 30～50社程度

【商談バイヤー対象国】 インドネシア、シンガポール、タイ、ベトナム、フィリピン、マレーシア

【対象分野】

○高齢者関連サービス:

施設運営、訪問介護サービス、人材育成(研修・教育)、高齢者施設建築・設計

○高齢者関連機器・用品:

福祉機器(車椅子、歩行器、ベッド、マットレス、入浴機器、リハビリ関連機器など)、高齢者関連用品(おむつ、排泄関連用品、食事関連用品など)、介護施設運営システム、介護ロボット、見守りセンサー、ヘルステック製品など

○健康関連製品:

高齢者向けの健康維持・増進に貢献しうる製品・サービス等

【申込・詳細】 6月17日(金) 17:00までに申込
<https://www.jetro.go.jp/events/far/0c447b41d2c330fd.html>

【問合せ】 ジェトロ海外市場開拓課 ヘルスケア産業班(担当: 金城(かねしろ)、檜山、藤本)

メール: healthcare@jetro.go.jp

(担当: 高道)

■北経連事務局の人事異動

常務理事 北川裕之

5月25日付退任



以上